

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	ヨーロッパ・アメリカ II 講座・講師
氏名 Name	鳥居玲奈
専門分野 Academic Field	ポルトガル語学

平成 30 年度 研究計画（ホームページで公開） Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	①ブラジルポルトガル語の形態統語論研究 ②ポルトガル語マルチメディア教材開発				
研究計画（400 字～500 字で記入すること。） Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>①引き続き現代のブラジルポルトガル語における主語の明示に関する研究を行う。昨年度は、当該変種が pro 脱落言語から非 pro 脱落へと移行しつつあるといった仮説から、主語の明示現象にはいかなる言語内外の要因が作用しているのかを検証した。今年度は、昨年度の成果を踏まえた上で、コーパスデータに基づく実証的な研究を進める予定。</p> <p>②邦語ポルトガル語言語学用語の不統一は、原典から訳語選定をせず既出の邦文文献を安易に踏襲したことが主な原因であるが、こうした状況解決の一助とすべく共同で編集・発行したマルチメディア教材『ポルトガル語文法用語小辞典』を開発。本小辞典における形態論、語彙論および社会言語学に関する項目の追加・修正を続行する予定。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	言語学	外国語教育			
キーワード Keywords*2	ポルトガル語	形態統語論	語形成	社会言語学	